

とっとり 市報

1月1日
2007 January No.954



門松づくり
青谷町勝部小学校前

- 特集
- 2 ふるさと鳥取で暮らそう
- 特集
- 4 市民総合相談窓口オープン
- 6 鳥取市政 10大ニュース

Contents — おもな内容 —

- 8 シリーズ元気です・いなばびよんぴよんネット
- 10 100円循環バス実験運行、鳥インフルエンザ予防対策
- 11 同和問題シリーズ
- 12 まちかどアルバム
- 14 情報ひろば
- 16 医療通信
- 18 おうちだに画報・Star World 見上げてごらん
- 19 市長からの手紙・パブリックインフォメーション
- 20 街なかギャラリー・食・読者プレゼント



人口増加対策

豊かな自然に囲まれた 快適な生活環境都市

ふるさと鳥取で暮らそう!

近年、首都圏や関西圏などに住んでいる人々を中心に、田舎暮らしやUJターンを希望する人が増えています。

人口の増加は、労働力、消費、税金など地域経済に好影響を及ぼすとともに地域コミュニティの活性化など、地域に大きな活力やにぎわいをもたらします。

本市では、人口増加対策本部を設置し「人口が増加していく住みよいまちづくり」推進施策を全市あげて進めており、特に団塊の世代を中心に帰鳥・移住など、UJターンの促進に、積極的に取り組んでいます。

今回は、この取り組みの一つとして開設した「鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口」についてお知らせします。



「鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口」の開設

本市は、平成18年9月1日に「鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口」を市役所本庁舎3階の協働推進課地域振興室内に開設しました。

この窓口では、UJターンを希望する人に対して、行政機関の支援制度や住宅・就業・生活に関する情報を総合的に提供するとともに、各種相談を受け付けています。

相談件数は増加傾向

窓口開設から11月末の3か月間で、茨城、群馬、東京、神奈川、山梨、静岡、岐阜、愛知、大阪、兵庫の10都府県に在住の20代から70代のみなさんからの相談や知人などへ紹介するための事業内容の確認など、72件の問い合わせがありました。内容は、空き家、就職、就農に関するものが多く、特に団塊の世代の人からは、ゆったりとした田舎暮らしをしたいという相談を受けています。

現在、1月と4月に農山村地域の空き家に移住を予定している人

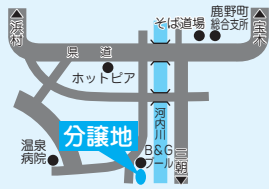
鳥取市定住促進
不動産情報

空き家登録状況				
地域	賃貸物件	売却物件	合計	
国府	3	1	4	
河原	3	4	7	
用瀬	1	1	2	
鹿野	0	1	1	
青谷	2	2	4	
合計	9	9	18	

鹿野町湯川住宅団地分譲地



湯川住宅団地は、市中心部より車で約25分の距離にあり、近隣に公共施設などが充実し利便性にすぐれています。1区画平均85坪の宅地は、鷲峰山を望む豊かな自然に囲まれ、温泉給湯も可能なため、マイホームで温泉を楽しむこともできます。体にやさしく、住みやすい快適な環境にある魅力あふれる団地です。



【概要】◆鳥取市鹿野町今市◆計画戸数：55戸
◆所有者：鳥取市土地開発公社◆法令等に基づく制限の概要＝都市計画法：都市計画区域、建築基準法：用途指定なし、各土地区画は幅員6mの市道に接する、建ぺい率70%、容積率400%◆上水道：市営簡易水道◆下水道：公共下水道◆電力：中国電力◆ガス：なし（プロパンガス）◆雨水排水：側溝◆学校：市立鹿野小学校・市立鹿野中学校◆交通：JR浜村駅から鹿野温泉公園バス停（16分）下車徒歩5分◆温泉給湯が可能・温泉分担金：1,575千円（使用許可範囲有）

■湯川住宅団地に関する問い合わせ先
鳥取市土地開発公社 ☎(0857)22-4742

空き家情報を募集しています

本市では、UJIターン者向けの空き家を探しています。家を売りたい、貸したいという人は、下段の問い合わせ先までご連絡ください。また、定住希望者の情報も併せてお待ちしております。

鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口（市役所本庁舎3階地域振興室内）

窓口相談業務

<相談>

- ①希望者への対応
- ②定住者への対応

<提供情報>

- ①交流・体験情報（田舎暮らし体験、市民農園、観光・イベントなど）
- ②不動産情報（空き家、住宅、分譲地など）
- ③就業情報（就職、開業、就農など）
- ④生活情報（学校、病院、公共施設など）



空き家の確保・紹介業務

- ①空き家の調査・確保
- ②空き家希望者への物件情報提供
- ③空き家の紹介

情報の収集・管理業務

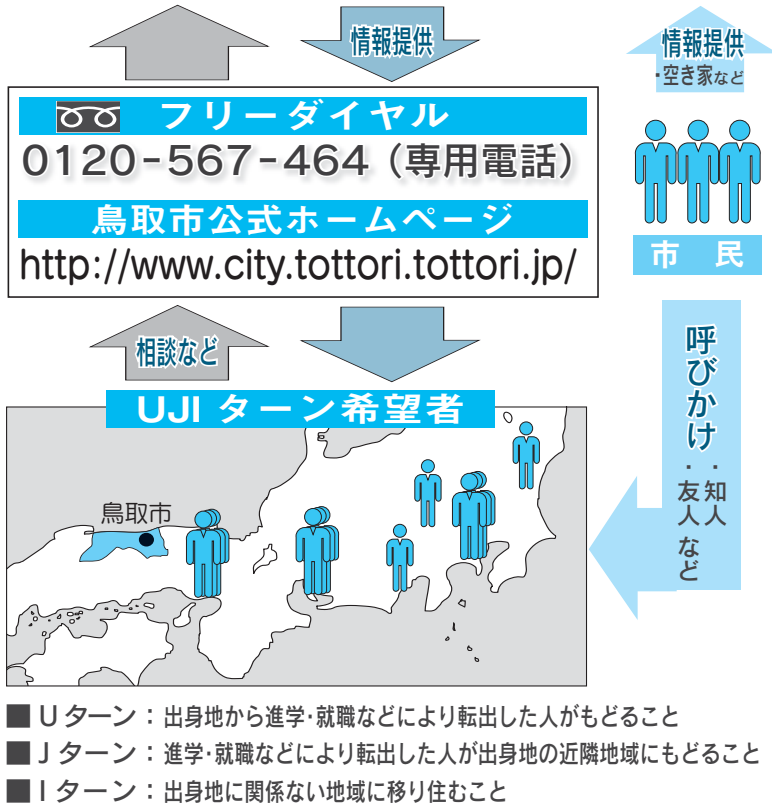
- ①市役所におけるUJIターンに関する情報の集中管理
- ②各種関連機関・団体との連携による情報の集中管理
- ③ホームページ、パンフレットなどによる情報提供



本市のホームページから情報がご覧いただけます。

新規定住希望者の開拓

- ①市民への周知
- ②都市在住者への呼びかけ
- ③県外への戦略的な情報発信



- Uターン：出身地から進学・就職などにより転出した人がもどること
- Jターン：進学・就職などにより転出した人が出身地の近隣地域にもどること
- Iターン：出身地に関係ない地域に移り住むこと

鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口



専任相談員 **川西 清美 さん**

私自身、33年ぶりに「ふるさと鳥取市」へ帰郷したUターン定住者です。これから、UJIターンをされるみなさんへ、私の経験・体験を生かした相談・支援を積極的に行い、鳥取市の素晴らしさや住宅・就業・生活などの情報を発信し、定住促進に努めていきたいと思っております。UJIターンに関心のある人はもちろん、「子どもに帰って来てほしい」と思っている人など、気軽にお声をおかけください。お待ちしております。

2013184
問い合わせ先 市役所本庁舎協働推進課地域振興室 ☎(0857)

専任相談員が就任
本市における住宅、就業、生活などの各種情報の収集・発信機能を強化するとともに、相談者へのきめ細かな対応を目的とした専任相談員を募集し、このたび、平成18年12月1日、専任相談員に川西清美さんが就任しました。

もあり、徐々にUJIターンの動きが出てきています。

市民総合相談窓口がオープン

お気軽にぶぐ相談ください！

市の行政にかかわるさまざまな問題や悩み、相談事の解決に向けた支援を行います。

本市は、「市政への市民参画の推進」「市民が主役の市政実現」を重要な施策として位置づけ、みなさんのご提案やご意見ご要望をお聴きする「市政提案箱」市長への手紙（平成14年8月開始）、「市長アワー」（平成14年9月開始）などの事業に取り組んできました。

これらの事業を進めるなか、市民のみなさんが抱える問題の多様化や一人ひとりが抱える問題の解決のため、迅速な対応が必要との認識に立ち、市民のみなさんからの意見・相談に総合的に対応する「市民総合相談課」を設置しました。

そしてこのたび、市民の利便性向上の一環として、市民サービスの向上をより充実させるため「市民総合相談窓口」を、平成19年1月4日（木）に開設します。

また、市の業務以外の相談に対しても解決に向けた支援を行います。

この窓口では、「決してたらいまわしをしない」を合言葉に、親切で行き届いた対応に努め、みなさんに気軽に利用していただける窓口をめざします。

市民総合相談窓口とは

市民総合相談窓口は、市の業務全般に関する相談を総合的に受け付け、市民が抱える問題の解決に当たる窓口です。そして、各庁舎（本庁舎、駅南庁舎、各総合支所）に窓口を設置し、それぞれが連携して相談者の対応に当たります。

相談窓口サービスの柱

① 各庁舎に配置

「どこに相談したらよいか分からない」といった市民の声にこたえるため、本庁舎市民総合相談課、駅南庁舎総合窓口、各総合支所地域振興課に総合相談窓口を設置します。



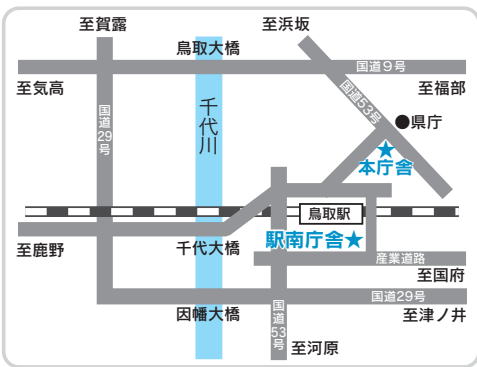
本庁舎の市民総合相談窓口

▼本庁舎の相談窓口は、1階総合案内所左側の市民総合相談課内に設置

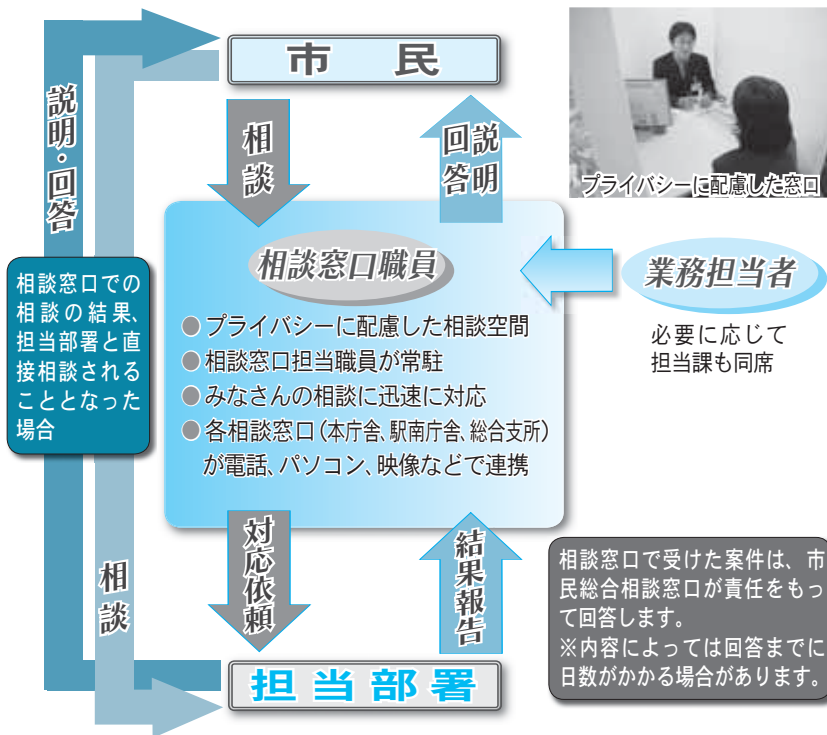


駅南庁舎の市民総合相談窓口

▶駅南庁舎の相談窓口は、総合窓口の後ろに設置



市民総合相談窓口業務の流れ



各庁舎相談窓口の整備概要

庁舎名	整備概要
本庁舎	相談ブース3つ、相談個室1つを市民総合相談課内に整備します。
駅南庁舎	相談ブース2つを現在の総合窓口の後ろに整備します。併せて既存の会議室を必要に応じて相談用に使います。
各総合支所	各支所1室、既存の会議室を相談用として使います。

専門

市民総合相談窓口

相談 1月～3月の予定

市民総合相談窓口で、各種専門相談を実施します。受付は各会場の総合案内まで

●本庁舎

相談事業名および内容	とき
人権相談 人権問題等に関する相談	毎月第2木曜日 午後1時～5時
介護保険に関する相談 高齢社会課(駅南庁舎)担当職員が応対	1月10日(水)、2月7日(水) 3月7日(水) 午後1時～5時
国民健康保険に関する相談 保険年金課(駅南庁舎)担当職員が応対	1月24日(水) 午後1時～5時
老人医療に関する相談	同上
国民年金に関する相談	同上

●駅南庁舎

相談事業名および内容	とき
くらし110番相談 日常生活の中での疑問、困りごと相談	毎週月(祝日の場合は翌日)、 金曜日の午後1時～5時
社会福祉協議会一般相談 生活上の何でも困りごと相談	毎月第2、4水曜日 午後1時～5時
人権相談 人権問題等に関する相談	毎月第4火曜日 午後1時～5時
女性なんでも相談(一般) 女性のための困りごと相談(生活、健康など)	2月と3月の第2木曜日 午後1時～3時

※くらし110番相談は常時本庁舎でも受け付けています。

※女性一般相談は予約制です。予約先 男女共同参画センター ☎(0857)24-2704

窓口には、みなさんに安心してゆっくり相談していただけるよう、プライバシーに配慮した個別のブースや個室を設けました。

なお、相談には窓口担当職員が当たりますが、内容によっては業務担当の職員も同席し、一緒にお話をうかがいます。

②窓口の連携

各相談窓口には、電話やパソコン、そしてテレビ電話をメラを使用したテレビ電話を準備します。これにより、庁舎が離れている場合でも、電話や映像を通じて、担当課からの説明や書類確認を行うほか、各種書類・説明資料などを担当課から取り寄せて窓口でお渡しするなど、連携してサービスの充実を図ります。

③各種専門相談事業の改善

本市では、くらし110番相談事業をはじめとした各種専門相談を行っていますが、このたびの総合相談窓口の開設と併せ、相談会場を拡充し、利用する市民の利便性の向上を図ります。

問い合わせ先 市役所本庁舎

市民総合相談課 ☎(0857)20-3158

2006年 鳥取市政 10大ニュース

平成 18 年はみなさんにとってどんな年でしたか？

本市では、合併後初の総合計画による 20 万都市づくりのスタートをはじめ、指定管理者による公共施設の管理運営の開始、任期満了にともなう市長選挙、「新鳥取市広域 CATV 網」の完成、職員の不祥事とその再発防止に向けた「人材育成基本方針」「公金の保管および管理の改善方針」の策定、全国スポレク祭の開催、そして、

11 月の市議会議員選挙や日本初の「砂の美術館」のオープンなど、いろいろなことがありました。

これら平成 18 年にあった主な出来事や事業の中から、各分野の団体の代表のみなさんや、市議会議長、市長など 11 人からなる選考委員会による厳正な審査の結果、平成 18 年の鳥取市政 10 大ニュースが選考されましたので紹介します。

1 位 竹内市政、5つのマニフェストを掲げ 2期目スタート

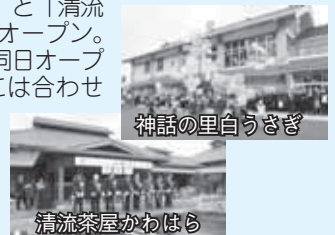
4月9日鳥取市長選挙が行われ、20万都市のさらなる前進と5つのマニフェストを掲げた竹内市長が再選。鳥取自動車道開通による地域発展と行財政改革推進の重要な時期に、竹内市政2期目がスタート。



竹内市長再選初登庁

6 位 白兔と河原の2箇所の「道の駅」同時にオープンし、利用者は100万人突破

道の駅「神話の里白うさぎ」と「清流茶屋かわはら」が4月21日オープン。同じ自治体で複数の道の駅を同日オープンは全国初。来場者も9月には合わせて100万人を突破。また、「清流茶屋かわはら」は旅行情報誌の中四国の道の駅を対象とした読者満足度アンケートで第1位に。



神話の里白うさぎ

清流茶屋かわはら

2 位 鳥取砂丘に日本初の「砂の美術館」オープンによる魅力の創造と景観保全進む

国内初の「砂像」を展示する「砂の美術館」が11月に鳥取砂丘にオープン。7つの砂像を展示し、ライトアップも。また、ボランティアによる除草活動も活発化し、参加者、回数ともに急増。



砂の美術館「ピエタ」像

7 位 鳥取自動車道開通記念の「2009 鳥取・因幡の祭典」の基本構想まとまる

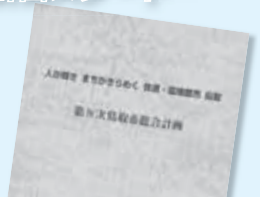
2009年の鳥取自動車道開通にあわせ、県東部全域で行う「因幡の祭典」の開催に向けた取り組みが本格化。経済界などの民間主導により、県東部5市町が連携し基本構想の策定などが進められた。



2009年の開通に向け工事が着々と進む鳥取自動車道

3 位 「人が輝き まちがきらめく 快適・環境都市 鳥取」を目指し 第8次鳥取市総合計画スタート

市民との協働により策定した合併後初の総合計画による新しいまちづくりがスタート。平成27年度を目標に「夢があり誇りのもてるまちづくり」へ向けた具体的方策が明らかに。



8 位 「鳥取しゃんしゃん祭」8月第2土日開催でさらに盛大に

しゃんしゃん祭の開催日を8月の第2土曜、日曜に変更し、新しくフリースタイルの「すずっこ踊り」を取り入れるなど、花火大会とあわせ装いを新たに。12日の踊りには最多の4000人が参加し11万8000人が詰め掛けた。



フリースタイルの「すずっこ踊り」

4 位 合併後の鳥取市の情報格差解消のためのケーブルテレビ、インターネット網完成

平成16年度から整備を進めてきた「新鳥取市広域CATV網」が完成し、8月にサービス開始式典が行われた。全市域でCATVの視聴、高速インターネットサービスの利用が可能となるとともに、電子自治体の基盤が整備された。



広域CATV網整備事業サービス開始記念式典

9 位 がん発見・治療の画期的な診断装置PET/CTを市民債発行により、来春市立病院に導入

がん発見・治療に有効な診断装置であるPET/CTを市立病院に来春設置が決定。導入にあたり「がん対策市民債」を県内4市で初めて発行し、財源とした。また、突然死の原因となる心室細動に対応するため、市役所本庁舎などにAEDを設置。あわせて、心配蘇生法の救命講習会を開催。



PET/CT装置

5 位 新市全域での初の市議会議員選挙、36人の新議員が決まり、女性議員は過去最多の5人に

任期満了にともなう、合併後初の全市域を選挙区とした市議会議員選挙が定数36に対し53人の立候補者により実施され11月26日に投票、即日開票される。この選挙は、投票率67.09パーセントで前回は1.6ポイント上回り、女性議員は過去最多の5人に。



10 位 「とっとりきらめき祭」合併2周年・郡山市姉妹都市提携1周年記念事業として合唱を中心に開催

11月11日、「とっとりきらめき祭」を市の芸能文化祭にあわせ、郡山市姉妹都市締結1周年記念事業として開催。同市の福島県立安積黎明高校合唱部と市内合唱団体の共演も実現。同校の全国トップレベルの合唱が披露され、感動を呼ぶ。



安積黎明高校合唱部

2002 平成 14 年

- 1位 21世紀の新しい鳥取市をめざした竹内市政がスタート(4月)
- 2位 市町村合併に向けての協議会を設置(11月)
- 3位 第17回国民文化祭・とっとり2002の開催(10月、11月)
- 4位 急速ろ過方式の浄水場建設工事の一時中止(4月)と浄水施設見直し検討委員会の設置(8月)
- 5位 サッカーW杯出場のエクアドル代表チームが公式キャンプを行い、新しい交流が芽生える(5月、6月)
- 6位 「市政を考える市民100人委員会」が市政改革への提言書まとめる(11月)
- 7位 鳥取市男女共同参画推進条例の施行(4月)と男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」オープン(10月)
- 8位 鳥取市議会議員選挙が行われ32人の新しい議員が決まる(11月)
- 9位 わらべ館駐車場隣接地(西町4丁目地内)を鳥取市が取得へ(11月)
- 10位 姫路鳥取線の早期整備の声高まる(10月)



平成14年は、「市民が主役の市政」の実現を目指し、竹内市政がスタート。市民100人委員会を設置し、市政への提言がなされるなど、市政改革1年目の年でした。また合併に向け、旧郡単位での協議会の設置などもありました。

2003 平成 15 年

- 1位 東部9市町村の合併協議が順調に進むとともに、智頭町が加わった新たな合併協議会が設置
- 2位 市民参画と市民活動を推進する条例の施行と市民活動推進センター「アクティブとっとり」がオープン(4月、7月)
- 3位 JR山陰線等の高速化や東京便4便化、名古屋便の開設で高速交通網の整備が進む(4月、7月、10月)
- 4位 鳥取市観光協会奨励賞を授与した(4月)水森かおりさんが「鳥取砂丘」で紅白歌合戦に出場(12月)
- 5位 鳥取市の中心市街地を回る100円循環バスが1月から本格運行へ
- 6位 旧ダイエー鳥取駅南店の活用構想をまとめる
- 7位 ドイツハーナウ市のメルヘンフェスティバルの上演とエクアドル友好協会の設立(10月)
- 8位 湖山池の生態や歴史文化に関する取り組みの基本計画「霞の里」構想の策定と湖山池研究所を開設(3月、11月)
- 9位 鳥取市と釧路市の姉妹都市提携40周年記念事業の開催と釧路市長に特別名誉市民賞を授与(11月)
- 10位 可燃ごみの祝日収集と新聞・雑誌等の古紙類収集がスタート(4月、6月)



平成15年は、市政改革が進む中、JR山陰線の高速化や鳥取空港東京便4便化と名古屋便の開設、また、本市の中心市街地を回る100円循環バスの翌年1月からの本格運行が決まるなど、交通網の整備が進んだ年でした。

10大ニュースを振り返る 2002~2005年

平成16年は、合併により新鳥取市が誕生。人口20万の山陰最大の都市となり、本市にとって歴史的な1年となりました。また、中国横断自動車道姫路鳥取線・佐用~鳥取間の新直轄方式での整備が決定するなど、本市のさらなる発展に期待が膨らむ年でした。



平成17年は、厳しい財政状況のもと、新鳥取市の将来像「人が輝きまちがきらめく快適・環境都市鳥取」の実現に向けた基礎固めの年として、行財政改革大綱と実施計画を策定。特別職の報酬、職員給与の削減など行財政改革へ取り組んだ年でした。また、山陰初の特例市への移行や、市立中央図書館の駅南庁舎への移転などがありました。



2004 平成 16 年

- 1位 東部9市町村合併により山陰最大の20万都市新「鳥取市」誕生(11月)
- 2位 旧ダイエー鳥取駅南店の活用策決まり駅南庁舎として開庁(11月)
- 3位 全国スポーツ大会など相次いで開催
- 4位 中国横断自動車道姫路鳥取線佐用~鳥取間が新直轄方式となり、予算が重点配分(3月)
- 5位 女性副市長が誕生(11月)
- 6位 鳥取市議会議員増員選挙(11月)
- 7位 100円循環バス本格運行開始(1月)
- 8位 男女共同参画都市とっとり宣言及び鳥取市男女共同参画宣言都市記念式典開催(10月)
- 9位 ISO9001を認証取得(3月)
- 10位 浄水場建設計画で浄水方法の膜ろ過変更が国から認可(10月)

2005 平成 17 年

- 1位 山陰初の特例市へ移行、国勢調査人口も約1000人増加し、20万1700人で山陰第一を堅持(10月)
- 2位 合併1周年記念「とっとりきらめき祭」開催。新しい「鳥取市民歌」、「市の木」、「市の花」を制定(11月)
- 3位 鳥取市立中央図書館が駅南庁舎2階に移転オープンし、利用者が増大(5月)
- 4位 全国生涯学習フェスティバル「まなびピアとっとり2005」開催(10月)
- 5位 中心市街地のにぎわい拠点「パレットとっとり」および鳥取砂丘に「サンドパルとっとり」オープン(4月)
- 6位 姉妹都市・友好都市(清州市・太倉市・岩国市)との交流活発、新たに郡山市と姉妹都市提携を実現
- 7位 山陰自動車道青谷・羽合道路のアクセス部の開通(11月)
- 8位 市民との協働により「第8次鳥取市総合計画」(計画期間平成18年度~平成22年度)の策定が進み、年内答申へ
- 9位 「行財政改革大綱および実施計画」を3月に策定し、特別職の報酬、職員給与の削減など行革へ取り組み進む
- 10位 4月から市内全小・中学校で2学期制を導入、また学校施設・保育施設の改善など教育・子育て体制飛躍的に充実

旅の思い出の 1ページになりたい



左 山根 正司 さん 右 木田 富夫 さん
Masashi Yamane Tomio Kida

鳥取の魅力 現場から発信

観光シーズンに、そろいの黄色いはっぴを着て、観光客の旅のお手伝いをするボランティアの人たちがいます。

平成13年に発足し、試行錯誤を重ねながら、徐々に活動を広げ、現在会員は17人、タクシーの運転手さんを中心とした「鳥取市観光ボランティアガイド友の会」のみなさんです。会長を務める木田さんもタクシーの元運転手さん。その木田さんが、「鳥取市には魅力あふれる観光地がたくさんあるのに、その魅力を発信し

現場で紹介する人がいない。観光客が訪れても一番有名な砂丘だけを見て帰ってしまうのはもったいない」とボランティアガイドの設立を思い立ちました。その土地の自然や文化に触れてみたいという観光客のニーズにこたえ、ぬくもりのある、『お客さんとともに楽しむ』ガイドをモットーに、日々頑張っています。

山根さんは、職場の先輩でもあった会長の木田さんをバックアップするため平成16年に入会し、今では活動の中心的存在です。

山根さんは、「観光振興策

鳥取市観光ボランティア ガイド友の会



を話し合うのもいいが、そればかりではなく現場での活動を増やし、定着させることが大切」と考え、まずは木田さんと2人で仁風閣のガイドを始めました。この時用意した、はっぴ・立て看板・のぼりはすべて会員の手作りでした。

その後も、中心市街地をめぐるツアーを企画するなど、実践に基づき日ごろの勉強の成果もあり、会員のガイド力は着実に向上しています。

報酬は『感謝の言葉』

労を惜しまない活動のエネルギー源は「鳥取が大好き、

全国の人にこの魅力を伝えたい」という強い思いです。

『ガイド』と言うと、完璧に記憶しておかなくては、とか、詳しく正確に説明しなければ、とか考えがちですが、「お客さんが楽しんで帰っていただければそれで十分」と木田さん。「観光客は、遊びに来ている。自分たちはそのお手伝いを少しするだけ。鳥取を訪れた観光客に喜んでもらえ、楽しい旅の記憶の1ページになればそれでいいんですよ」と山根さんは笑顔で話します。

夏の暑い時季に、ガイドし

《1月の番組ガイド》

鳥取市行政番組

『こんにちは鳥取市です』【放送】毎週金・土

鳥取市の施策や事業の
取り組み状況、各種行事、
お知らせを紹介します。



利活用策が検討されている
史跡鳥取城跡

【特集】

- ・市民総合相談窓口
- ・2009 鳥取・因幡の祭典
- ・UJI ターン定住促進
- ・史跡鳥取城跡の保存整備
- ・若者会議

『こんにちは鳥取市です』【放送】毎週火

市内のイベント・祭・展覧会などを盛りだくさん
に紹介します。

《企画コーナー》

図書館だより・きょうの給食・まちなかギャラリーなど

特別番組 鳥取市民大学 郷土の歴史講座

『江戸時代の鳥取と朝鮮』

江戸時代の鳥取における、朝鮮へのまなざしについて
解説。【放送】7日(日)～9日(火) 14:00～

静止画文字情報『鳥取市からのお知らせ』



イベント・募集・相談などの
各種お知らせを、番組と番組
の間に、繰り返し放送します。

農業番組『いなばアグリタイム』【放送】毎週水・木

JAの今年の取り組みについてや、女性会、生活改善
実行グループなどに今年にかける抱負をお聞きます。

自主制作番組『とっとりウオーキング』【放送】毎週日・月

とんどや書き初め、七草がゆなど各地の正月行事の
話題や、公民館のサークル活動の様子を紹介します。

《放送時間》

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| ① 6:30 | ② 7:30 | ③ 8:30 | ④ 9:30 | ⑤ 10:30 |
| ⑥ 11:30 | ⑦ 12:30 | ⑧ 13:30 | ⑨ 14:30 | ⑩ 15:30 |
| ⑪ 16:30 | ⑫ 17:30 | ⑬ 18:30 | ⑭ 19:30 | ⑮ 20:30 |
| ⑯ 21:30 | ⑰ 22:30 | | | |

手話番組『手話でコミュニケーション』【放送】毎週金・土

鳥取市の各種行事やお知らせを手話で紹介します。また、
手軽に手話が学べる「やさしい手話」をお送りします。

《放送時間》

- ① 7:00 ② 10:00 ③ 13:00 ④ 18:00 ⑤ 21:00

情報をお寄せください！

いなばぴよんぴよんネット ☎ (0857)22-6111

※放送予定は予告なく変更することがあります。

番組はホームページでも紹介しています。

<http://www.inabapyonpyon.net>



黄色いはっぴが目印で
す。見かけたらぜひ声を
かけてください！

たお客さんが、『暑い中、ガイ
ドありがとうございます』と
いうメモを添えてお茶を差
し入れてくださったことが
あり、「喜んでいただけたん
だ、と本当にうれしかった」
と、山根さんはその時のこと
を目を輝かせて話します。一
方、木田さんが一度ガイドし
たことのある福島県からの
お客さんは、違う友達と再び鳥
取を訪れ、「木田さんにガイ
ドをしてほしい」とご指名。
木田さんは飛び上がるほど
うれしかったのですが、その日
はいにく都合がつかず山根
さんにバトンタッチ。残念な

がら再会はないかもしれませんが、
山根さんの案内に満足
して帰られたそうです。
情報量では専門家におよび
ません。親近感のある案内が、
ボランティアガイドの売りで
す。
**大切なのはおもてなしの心
まずは『こんにちは』から**

冬のこの時期は、春からの
観光シーズンに向けての準備
期間。一緒に活動していただ
ける人を募集し、養成講座な
どを実施しています。鳥取自
動車道が開通する平成21年に
は「2009鳥取・因幡の祭
典」が開催されるなど、ガイ
ドの需要はますます高まりま
す。そんな中、うれしいこと
に高校生の会員も昨年から加
わり、先輩ガイドの実践に同
伴しながら、半年ほどの勉強
で、30分程度のガイドをこな
せるようになりました。
しかし、まだまだスタッフ
は足りません。「観光パンフ
レットに書いてある内容が説
明できれば十分。おもてなし
の心があれば、だれでもでき
ます。難しく考えず、興味が
あれば気軽に参加してみても
いい」と木田さんは切々と訴
えます。

また、山根さんは、「観光
客を見かけたら、『こんにち
は』の声かけだけで、鳥取の
印象はとてよいものにな
る。市民全員がおもてなしの
心を持って温かく観光客を迎
えてほしい」と話します。
今年も3月下旬から11月中
旬までの土曜・日曜には、黄
色いはっぴを着て仁風閣の前
でみなさんをお迎えする予定
です。仁風閣から鳥取城跡を
まわるコースでは地元の人で
も楽しめるお話がたくさん聞
けてはいいでしょうか。

100円循環バスくる梨 実験運行のお知らせ

利用状況調査のため、現在の赤コースの一部を変更し、実験運行します。なお、従来の赤コース便も、通常どおり運行します。

【期間】1月4日(木)～3月31日(土)

【時間】午前9時15分～(1時間おきに1本)

※鳥取駅バスターミナルを毎時15分に出発し、最終出発時刻は午後4時15分です(1周約35分)。

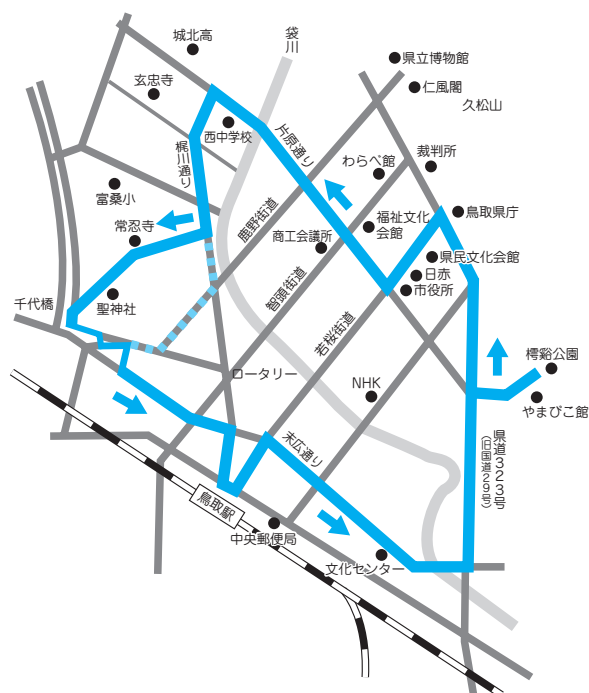
【ルート】右図のとおり

※南町交差点～行徳二丁目～行徳公園入口は経由しません。実験運行車には「**実験運行**」の表示がありますので、お乗り間違いのないようご注意ください。

【運賃】従来どおり乗車1回につき100円
(未就学の幼児は無料、障害のある人および同行の介護者は50円)



実験運行路線図 (■■■ は従来の運行ルート)



問い合わせ先

市役所本庁舎交通対策室 ☎ (0857) 20-3257

鳥類を飼育している皆様へ ～鳥インフルエンザ予防対策について～

11月23日に韓国で、一昨年発生したタイプと同じ強毒型の鳥インフルエンザ(H5N1型、以下HPAI)が発生しました。HPAIの感染経路については、海外から渡り鳥によってウイルスが持ち込まれた可能性が高いと考えられていますので、渡り鳥が本格的に飛来するシーズンを迎えて、鳥小屋の修繕など、飼育環境の再点検をお願いします。

鳥インフルエンザは、発生すればその社会的影響ははかりしれません。しかし、予防対策をしっかり行うことで防げる病気です。この機会に下記の注意事項について再点検をお願いします。

なお、鶏肉、鶏卵を食べることによって、鳥インフルエンザが人に感染した例は報告されていません。

1 飼育上の注意点

- (1) 鳥の様子を毎日観察してください。元気で食欲があれば心配ありません。
- (2) 餌や飲み水は毎日新鮮なものを与えるようにし、野鳥が飛来する河川や池などの水は与えないでください。
- (3) 野鳥との接触を避けるため、放し飼いはやめて、小屋の中で飼うようにしてください。また、鳥小屋の隙間など野鳥の侵入する可能性のあるところは、防鳥ネットなどで被ってください。
- (4) 鳥小屋の出入り口には、消毒薬を入れた容器を設置し、ブラシを併用して、靴底などをしっかり消毒してください。
- (5) 鳥小屋や餌箱などをきれいに清掃し、定期的に消毒をしてください。
- (6) 鳥小屋の清掃や鳥の世話をする際は、念のためマスクをして、作業後は、石けんでしっかり手を洗い、うがいをしてください。

(7) 原因が分からないまま次々と死んでしまうなど、鳥に異常が見られたら、県家畜保健衛生所または市役所農業振興課に連絡してください。

2 消毒の方法

(1) 消毒液

一般の消毒液が有効ですが、毒性が低く刺激性も少ない逆性石けん(パコマ、オスバンなど)が最適です。なお、消毒薬はお子さまの手の届かないところに保管してください。

(2) 回数

月に1～2回が目安ですが、鳥小屋の汚れ具合を見ながら、適宜追加実施してください。

(3) 手順

- ①なるべく天気のよい日を選びましょう。
- ②鳥小屋やその周囲をきれいに掃除します。
- ③消毒薬を指定された濃度(容器に記載)に薄めます。
- ④地面や鳥小屋内にジョウロや噴霧器などでまんべんなく濡れるようかけます。このとき、鳥にかかっても問題ありませんが、念のため、インコなど小型の鳥は、事前に移動させた方がよいでしょう。餌箱や水入れも定期的に消毒してください。

なお、寒い時期に鳥小屋をあまり濡らすことはストレスになりますので注意してください。



問い合わせ先

市役所第2庁舎農業振興課 ☎ (0857) 20-3234
鳥取家畜保健衛生所 ☎ (0857) 53-2240
県東部福祉保健局 ☎ (0857) 22-5668

輝け!子どもたち

笑顔いっぱい未来へ向かって



今日、核家族化や少子化など、家庭を取り巻く環境は大きく変化しています。このような状況の中で、最近特に児童虐待により子どもの命が奪われる事件など、とても悲しいニュースがあとを絶ちません。私たち大人は、大切な子どもたちを守り育てていかなければなりません。子どもから「笑顔」が失われないように…。

子どもの心が見えますか

幼い子どもたちは、自分たちの考えや思いを、人にうまく伝えることができません。そのため、私たち大人が、子どもに心を傾け、子どもの思いを理解しようと努めることがとても大切です。

子どものつぶやきに、「ハッ」と気づかされることはありませんか？ 子どもたちは、私たちが考えている以上に、回りの人のことを良くとらえています。ちよつとしたときにつぶやく言葉の中に大人への重要なメッセージが込められていることが

「子どもの権利条約」をご存知ですか？

この条約は、1989（平成元）年に国連総会で採択され、1994（平成6）年に日本もこれに批准しました。世界中で1日何万人もの子どもたちが、病気や戦争で亡くなっています。また死にいたらないまでも、親による虐待や薬物などによって生きる権利が侵されるなど、子どもたちが苦しんでいる状況を、世界中の国々が改善することを目的に制定されました。この条約は、子どもを大人たちと平等に社会の一員として認めるとともに、保護者などの子どもに対する責任についても明確に規定されています。

子育ては社会の力で

あります。普段から、心に余裕を持って子どもたちに接するよう心がけてみてください。必ず子どもたちの心が見えてくるはずですよ。私たち大人も子どもだったのですから…。

自分が好き、と思える子どもは、自分が愛されている、大切にされている、必要とされていると感じている場合が多く、感情が豊かで、友だちや回りの人との関係が上手に持つ傾向があるようです。親の愛情はもちろんですが、社会全体で見守ることが大切です。

子どもたちの「つぶやき」から

【おもちゃをいっぱいだしちゃった!】
おかあさん…「さっき、片付けたばかりなのにまた、こんなにちらかして」
A 児 …「だって、まだ遊んでいるのに…」
(おかあさん ちらかしているんじゃないかって遊んでいるの わかってほしいな!)

【さんぽにいくよー】
保育士…「これからおさんぽに行くから、みんなおしっこに行きましょうね」
B 児…「おしっこ、でん!」
保育士…「Bちゃん おしっこに行ってるっしょい!」
B 児…「だって でんもん!」
(本当におしっこがでないのに 先生は、どうして信じてくれないのかな?)

子育てに関する相談窓口

保育・子育て

■問い合わせ先 市役所駅南庁舎児童家庭課
☎(0857)20-3461

乳幼児・育児・発達相談・新生児訪問

■問い合わせ先 中央保健センター（さざんか会館内）
☎(0857)20-3196

養育相談・虐待防止

■問い合わせ先 こども家庭支援室（さざんか会館内）
☎(0857)20-0122

回りにいる子どもたちの声が聴かれていますか？『SOS』を発信している子どもはいませんか？また、子育てに悩んでいる人はいないでしょうか？
今、子育てのためのネットワークづくりなど、社会全体で人と人とのつながりを大切にすることが叫ばれています。
社会全体で子どもたちを育て、守っていくことは、今問題となっっている児童虐待や子どもたちの人権侵害などの解決や防止につながります。
問い合わせ先 市役所駅南庁舎児童家庭課 ☎(0857)20-3462

まちかど アルバム



市民会館

「しゃんしゃん体操」でいつまでも元気に

11月23日(木)、市民会館で「鳥取市民健康ひろば」が開催されました。23回目となる今回は、健康相談や健康診断のほか、新たに考案された「しゃんしゃん体操」が紹介されました。これは、高齢者がいつまでも「しゃん」と元気に過ごせるようにと考案された体操で、棒1本あれば座ったままでも行えます。普及に向けた取り組みとして、今年度は54人の普及員を養成し市内各地で講習会を行いますので、最寄の集会場などで開催されるときは、ぜひご参加ください。

福部地域

砂丘の刺身「エシャロット」出荷

砂丘の特産品として定着しつつあるエシャロットの出荷が福部町で始まり、栽培農家の人たちが朝から晩まで出荷作業に追われています。この作業はほとんどが手作業で大変手間がかかるため、猫の手も借りたいくらいの忙しさです。砂丘産のエシャロットはヨーロッパで香味野菜として使われるエシャロットとは別種の植物で、生のままマヨネーズや酢みそなどをつけておいしく食べられます。また、血行が良くなる成分も多く含まれ健康によい食材とも言われています。出荷作業は3月中旬まで続き、県内をはじめ中国、四国地方にも出荷されます。



佐治町福園

「さじミラクル市」で地域の活性化を

12月3日(日)、「さじミラクル市」が佐治町福園の屋内多目的広場で開催されました。これは、「佐治を元気にしたい」という思いから結成された「地域活性化集団さじミラクルの会ふくやすおさむ(福安修会長)」が、地域の活性化につながればと地域住民に出店を募り始められたものです。第1回目となるこの日は、梨、大根などの農産物や手作りのみそ、もち、正月飾りなどが所狭しと並べられ、正月用品などを求める大勢の客で賑わいました。さじミラクル市は、今後も毎月第1日曜日に開催されます。



パレットとっとり

一番のおすすめは真心です

12月9日(土)、中心市街地活性化を目的に、各商店が自慢のおすすめ品を売り込む「街中ええもん市」がパレットとっとりで開催されました。レトロなフィルムカメラや自家焙煎のコーヒーなど自慢の一品が並んだ会場には、朝から多くの人々が来場。また、全長1メートルを越す巨大赤イカの解体ショーも行われ、ショーの後はイカの漁師焼きが振る舞われました。この「ええもん市」は、来年3月まで毎月第2土曜日に開催されます。



収穫の喜びを分かち合う

12月6日(水)、用瀬小学校で、5年生児童が中心となって取り組んだ米作りの収穫を感謝する「全校収穫祭」が行われました。児童たちは、米づくりを指導した農家やふだんお世話になっている学校安全ボランティアのみなさんを招待。慣れない手つきで杵を使いながら蒸し上がったもち米をつき、手でこねてもち作りを楽しんでいました。その後、出来上がったつきたてのもちをみんなでおいしくいただき、みんなで収穫の喜びを分かち合いました。



心奏でるクリスマスコンサート

11月28日(火)、国府町中央公民館で「クリスマスコンサート～コントラバスとピアノの調べ～」が開催されました。普段はオーケストラで縁の下の力持ち的な存在のコントラバスが、この日のコンサートではピアノとともに主役として演奏。来場した約160人の聴衆は重厚な旋律に心いやされ、演奏が終わると盛大な拍手を送っていました。



わらを編む貴重な体験に大喜び

12月8日(金)、浜村小学校で、気高町下坂本の岩谷勲^{いわたにいさお}さんを講師に招きわら細工教室が開催され、5年生の児童がわら細工作りに挑戦しました。たたいたわらの端を足の指で挟み、両手につばをつけて「シャツシャツ」と縄にしていって岩谷さんの見事な手さばきに児童たちは大歓声。その後、わらを格子に組み合わせて亀の甲羅を作ったり、針金を使いながら馬の形にしたりして、2時間ほどで立派な作品を完成させました。参加した児童たちはわらだけでいろいろな作品が出来上がることに感心し、「できた作品は机に飾りたい」と喜んでいました。



自慢のカレーを食べてごしない

11月19日(日)、さざんか会館で「鳥取カレーコンテスト」が開催されました。これは、平成15年から17年まで、鳥取市の1世帯あたりのカレー消費量が日本一であったことから、鳥取をカレーのまちとして売り出そうと活動している鳥取カレー



倶楽部が開催したものです。来場者が審査員として、予選を通過した「うち家の自慢カレー」5作品を次々と試食。用意された各200食は瞬く間になくなり、審査の結果、地元の白イカやちくわを使った「鳥取大スキカレー」が最優秀賞に輝きました。

美しい青谷を次世代へ

12月6日(水)、青谷を美しくする会(泉則男代表)のみなさんが、青谷町総合支所の花壇の草刈りや周辺の清掃活動を行いました。同会は、日ごろから河川の清掃や青谷駅周辺のごみ拾いを行うなど、地域の美化活動に取り組んでいます。今後も、地域の人と一緒に青谷の美しい自然を次世代へ残すことを目的に活動を進めていきたいとのことです。



情報ひろば

■各総合支所

国府☎(0857)39-0555／福部☎(0857)75-2111
 河原☎(0858)76-3111／用瀬☎(0858)87-2111
 佐治☎(0858)88-0211／気高☎(0857)82-0011
 鹿野☎(0857)84-2011／青谷☎(0857)85-0011

いきいき女性塾



募 集

とき	内容・講師
1月31日(水) 午後3時～ 4時30分	「更年期の過ごし方」 鳥取市立病院副院長 産婦人科 医師 清水 健治さん
2月7日(水) 午後1時30分～ 3時	「よりよいコミュニケーションのために」 オフィス八豆谷 代表 コミュニケーションプロフェッサー 八百谷 和子さん
2月15日(木) 午後1時30分～ 3時	「日常生活に役立つ法律知識」 鳥取ひまわり基金法律事務所 弁護士 瀬古 智昭さん
2月19日(月) 午後1時30分～ 3時	「ほっと一息ストレッチと上手につきあおう！パート2」 臨床心理士 浦木 恵子さん

ところ 男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」(福祉文化会館内)
対象 市内に在住または通勤、通学の女性(パートナー同伴も可)

参加費 無料
定員 各30人(先着順)
申込受付 1月5日(金)午前8時30分～
 ※1歳から小学校就学前までの幼児をお預かりします。申込み時にご予約ください(無料)。
申込・問い合わせ先 男女共同参画センター(福祉文化会館内・西町二丁目) ☎(0857)24-2704
男女共同参画センター啓発講座
女性の活躍で業績向上
「ポジティブアクション普及促進セミナー」
とき 2月8日(木)午後1時30分～4時
ところ ホープスターとっとり(永楽温泉町)
内容 ▽講演会…「業績向上を図るため、女性の能力を引き出す職場の改善方法について」
講師 セントラルホテル佐世保 代表取締役 遠田公夫さん ▽
事例発表 三朝館 支配人 秋山 雅実さん ▽
説明 男女雇用機会均等法の改正について
対象者 事業主、事業所の人事・労務担当者など
参加費 無料
定員 50人(先着順)

給与支払報告書の提出



市税豆知識

【市・県民税】
 平成19年1月1日現在、住所が鳥取市の従業員に対して、平成18年中に給与を支払った会社や個人商店などの事業主は、1月31日(水)までに給与支払報告書を市民税課へ提出してください(平成18年中の中途退職者の給与支払報告書も提出してください)。

平成19年度の市・県民税額の計算や平成18年分所得証明書などの各種証明書の発行は、この給与支払報告書に基づいて行いますので、提出が遅れると納税通知書の発送が遅れたり、各種証明書の発行ができなくなったりします。また、給与支払報告書に記載されている住所、氏名、生年月日、支払金額、控除内訳などは、納税通知書や各種証明書に記載されますので、提出時に誤りがないようご確認ください。

■問い合わせ先 市役所駅南庁舎市民税課 ☎(0857)20-3415

甲種防火管理再講習会
とき 2月2日(金)午後1時30分～4時30分
ところ 鳥取県東部行政管理組合 消防局(吉成)
対象者 甲種防火管理資格取得者
受講料 1500円(テキスト代)
定員 100名
申込期間 1月15日(月)～26日(金)
※定員になり次第締め切ります。
申込・問い合わせ先 東部消防局 ☎(0857)23-2460

救命講習会



お知らせ

とき 1月14日(日)午後1～4時
ところ 東部消防局(吉成)
受講対象者 中学生以上
講習科目 心肺蘇生法とAED(自動体外式除細動器)の実技指導など
受講料 無料
問い合わせ先 東部消防局 ☎(0857)23-2301

国民年金
～納めて安心、確かな保証～



暮らしを支える3つの基礎年金

老齢基礎年金【65歳になったとき】

国民年金保険料を納付した期間（免除期間を含む）と厚生年金や共済組合に加入した期間を合わせて25年以上の人が、65歳から生涯受けられます。

障害基礎年金【けがや病気で重い障害が残ったとき】

国民年金加入中または20歳になるまでに初診したけがや病気が原因で、法令で定められている障害の状態になったときに受けられます。

遺族基礎年金【妻や子を残して亡くなったとき】

国民年金に加入中の入または老齢基礎年金の受給資格を満たした人が亡くなったときは、18歳未満の子（障害のある子の場合は20歳未満）のある妻または子に支給されます。

保険料の未納期間があると、将来受け取る老齢基礎年金が減額になったり、受けられなくなったりする場合があります。また、万が一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金も受けられなくなる場合もあります。このようなことにならないよう、保険料は納付期限を守って納めましょう。なお、経済的な理由などで納付困難な場合は保険料の免除制度がありますので、ご相談ください。

■問い合わせ先

市役所南庁舎保険年金課 ☎(0857) 20-3484
鳥取社会保険事務所 ☎(0857) 27-8311

**遊具を整備しました。
ご利用ください！**

**平成18年度
コミュニティ助成事業**

これは、財団法人自治総合センターが宝くじ受託事業収入で、コミュニティを支援するために行う「コミュニティ助成事業」を活用して行われたものです。

玉津、猪子、尾崎地区の農村公園に各種遊具を整備しました。

- 玉津遊園地：ジャングルジム、FRPパンダ、スプリング遊具、木製ベンチ
- 猪子公園：滑り台、シーソー、木製ベンチ
- 尾崎農村広場：鉄棒、ブランコ、木製ベンチ

■問い合わせ先

市役所第2庁舎農村整備課 ☎(0857) 20-3244

新津ノ井工業団地内にフェンス、東屋、ベンチ、水飲み場などを整備した広場が完成しました。

■問い合わせ先

市役所本庁舎都市計画課 ☎(0857) 20-3273



海岸漂着物にご注意を

冬季は、ポリタンクなどの容器類が海岸に漂着することがあります。容器の中には、有害な物質が入っている場合もありますので、不用意にふたを開けたり持ち帰ったりしないようにしましょう。

もしも、このようなものを見つけた場合は、危機管理課までご連絡ください。
問い合わせ先 市役所本庁舎
危機管理課 ☎(0857) 20-3127

家庭介護講習会

とき 1月22日
(月)午後1時30分～3時30分
ところ 市立病院2階講義室(的場一丁目)



講習科目 ▽おしりの手入れ

▽介護保険制度・社会福祉制度について

受講料 無料

問い合わせ先 市立病院医療相談室 ☎(0857) 37-11570



無料相談

特設人権相談所

近隣、家族、職場内でのトラブル、子ども、女性、高齢者に関する困りごとなど、人権問題全般に関する相談に、人権擁護委員が応じます。相談は無料で秘密は固く守られます。
とき 1月20日(土)午後1～4時

交通事故相談

ところ さざんか会館(富安一丁目)
問い合わせ先 鳥取地方事務局人権擁護課 ☎(0857) 22-2289
相談日 平日の午前9時から午後5時まで(土・日・祝日は休み)
ところ 鳥取自動車保険請求相談センター(今町一丁目住友生命ビル3階) ※弁護士による**無料相談(第1・3水曜午後1時～4時/要予約)**もあります。
問い合わせ先 社団法人日本損害保険協会鳥取相談センター ☎(0857) 24-4233

「産学官連携シンポジウム」

～成功事例と失敗事例から学ぶ産学官連携～

地域経済活性化のために、産学官の実務者による事例発表をとおして、今後の課題・問題点を考えるシンポジウムを下記のとおり開催します。

■とき 1月31日(水)午後1時30分～

■ところ 鳥取県民文化会館 第1会議室

■内容

講演:「産学官連携の課題と新たな展開」
 大阪商業大学エクステンションセンター長 湖中 齊さん
 「鳥取発の抗ウイルスマスクの開発と今後の課題」
 用瀬電機株式会社 代表取締役社長 若林 一夫さん
 パネルディスカッション:「元気な中小企業を目指して」
 ～成功事例と失敗事例に学ぶ産学官連携～

■入場料 無料

問い合わせ先 市役所第2庁舎産業振興課 ☎(0857)20-3248

指定管理者を募集します

次の施設の指定管理者となることを希望される団体は、募集要項と業務仕様書を各施設の担当課へ請求していただくが、鳥取市ホームページ(表紙下段参照)からダウンロードしていただき、期限までに応募書類を直接担当課へ提出してください。

■募集期間 1月4日(木)～2月5日(月)

募集単位	施設の名称	担当課
1	・鳥取市浜村温泉館	市役所第2庁舎 観光コンベンション推進課
2	・鳥取市あおや和紙工房	☎(0857)20-3227
3	・鳥取市かちべ伝承館	市役所第2庁舎 農業振興課 ☎(0857)20-3232

問い合わせ先 市役所本庁舎行財政改革課 ☎(0857)20-3164

鳥取城跡保存整備実施計画 策定中です!

本市では、現在、平成17年度に策定した「基本計画」に基づき、今後10年間程度の具体的な方針を定める「保存整備実施計画」を検討しています。

- この期間の整備目標は、
- ①鳥取城の正面玄関である擬宝珠橋、中ノ御門の門と渡櫓、鳥取西高校入り口の太鼓御門渡櫓といった建造物を含む「大手筋」(登城路)の復元整備
 - ②未解明な部分の多い鳥取城及び久松山系の中世城郭遺構群の長期的な調査研究計画の確立と成果の公表
 - ③情報発信と協働による史跡の利活用の促進
- で、実施計画検討委員会の3つの部会で検討を重ねています。鳥取城の全体像を明らかにしていく第一歩となる大切な期間であると考えています。



鳥取城跡中ノ御門(現・鳥取西高グラウンド内) 試掘調査

今年度は、鳥取西高校の現在地での改築計画と関連して、現グラウンド内の枳形石垣および中ノ御門周辺の遺構分布調査を行いました。その結果、廃城後に解体された大手門枳形の石垣の基礎部分が残っていること、江戸時代の生活面が現在の地表から1m程度下にあることなどが判明し、かつての状況が徐々に明らかになってきました。

昨年古い石垣が出土した天球丸についても、継続的に石垣の修理を進めています。修理にともなう調査の結果、天球丸は、全体が一度に作られたものではなく、何度か改造されて現在の姿に至ったのではないかと考えられるようになりました。

また、11月末から12月はじめにかけて、鳥取城跡の利活用についての意見募集を実施しました。

今後も、実施計画の検討状況、調査成果などについて、継続的にホームページなどでお知らせするとともに、今年度中を目標に実施計画の素案を公開し、市民のみなさんご意見を計画に反映していきます。

■問い合わせ先 市役所本庁舎文化財課 ☎(0857)20-3367



Vol.45

ペット・シーティー PET/CT 検査の実際と安全

PET/CT 検査は、「苦痛がなく一度に全身を検査することができる」「1センチ程度の小さながんも発見できる」といったメリットにより、欧米での普及が進んでいます。

そこで、今回は実際の検査がどのようなものなのか、検査の方法について紹介します。

全体の検査時間は約2時間ですが、そのうち撮影に要する時間は30分程度です。

検査前6時間は絶食したのち、来院していただきます。検査室で、血糖値を調べ、検査のための薬を(2ミルリ)静脈注射します。注射後は、待機室で1時間休んでいただき、薬が全身に行き渡るのを待ちます。

その後、排尿し、ドーナツ型のPET/CT装置で約30分間撮影を行います。撮影後は待機室で30分程度休んでいただき帰宅となります。ただし、検査によっては撮影を2回行う場合もあります。

つぎに、放射線被ばくについてお話し

ます。検査で使用する注射薬は、放射線を出す薬ですので、被ばくを心配される人がいらっしゃると思いますが、この薬の放射線量は、人が1年間に自然から浴びる量とほぼ同じであり、胃X線検査の半分程度です。これにより身体に障害を生じたり、将来的にがんが発生する可能性もほとんどありません。

このようにPET/CT検査は極めて苦痛の少ない安全で簡単なものですので、安心してお受けください。

下記のとおり講演会を開催します。多数のご来場をお待ちしています。

とき 1月10日(水)午後6時～7時
 ところ さざんか会館 5階 大会議室
 演題 「PET/CT検査の実際と安全」
 講師 桂川 正美

問い合わせ先 市立病院総務課 ☎(0857)37-1522



市立病院 桂川 正美
 中央放射線部 副技師長



Convention 1月 コンベンション施設の催し案内

※日程が変更になる場合があります。
必ず会場にご確認ください。

[] は開演時間
(有) は有料

- 【市民会館】掛出町・☎(0857)24-9411
21日(日) 江川紹子さん講演会「現代の若者像に迫る」[午後2時30分]
27日(土)「名曲をあなたに」コンサート [午後2時] (有)
- 【文化ホール】吉方温泉三丁目・☎(0857)27-5181
14日(日) 第23回岩美高等学校吹奏楽部定期演奏会 [午後2時]
- 【視聴覚ライブラリー】吉方温泉三丁目・☎(0857)20-3362
18日(木) ふるさとの映像を見る会 「山の村にきた青い瞳の花嫁さん」ほか [午前10時・午後2時]
- 【パレットとっとり市民交流ホール】弥生町・☎(0857)39-2555
13日(土) 街中ええもん市 [午前10時]
18日(木) 鳥取環境大学まちなかゼミ [午後3時30分]

芸術の出前講座作品展

と き 1月12日(金)～2月13日(火)
と ころ 文化活動ひろば(文化センター1階)
出展校 美保・津ノ井・西郷・青谷小学校
出展作品 洋画・日本画・写真・デザイン・書道・川柳・水墨画
問い合わせ先 市役所本庁舎文化芸術推進課 ☎(0857)20-3226
鳥取市文化団体協議会 ☎(0857)20-0515

ノロウイルスによる感染性胃腸炎にご注意を!

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、11月ごろから流行しはじめ、1～2月ごろにピークを迎えます。

手荒い、消毒、食品の加熱を十分に行い、感染しないように気をつけましょう。

詳しくは、鳥取市ホームページ(表紙下段参照)または下記問い合わせ先まで。

■問い合わせ先 中央保健センター ☎(0857)20-3194

地元アーティスト支援事業・鳥取市民会館開館40周年記念事業

「名曲をあなたに」コンサート

- と き 1月27日(土) 午後2時～
- と ころ 鳥取市民会館 大ホール
- 出演者
▷柳田くるみさん(ファゴット、鳥取市出身)
[平成16年度第1回鳥取県管弦打楽器オーデション知事賞受賞]
▷浦池佑佳さん(ソプラノ、鳥取市在住)
[平成18年度第2回鳥取県声楽オーデション知事賞受賞]
- 内 容 ファゴット、ソプラノの演奏と愛真幼稚園・鳥取ルーテル幼稚園との共演

■入場料 大人1000円 高校生以下500円

※チケットは鳥取市民会館、鳥取市文化センターなどでお求めください。

問い合わせ先

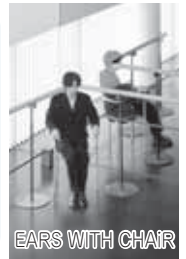
市役所本庁舎文化芸術推進課 ☎(0857)20-3226
鳥取市民会館 ☎(0857)24-9411

現代美術展 in 高砂屋

オルゴールなど、身の回りの「音」を奏するオブジェを用いたユニークな作品により新たな表現領域を切り開き、国際的に高い評価を受けている藤本由起夫さんの展覧会です。

藤本由起夫展 see/hear

- と き 1月16日(火)～28日(日)
午前9時～午後5時
- と ころ 高砂屋(元大工町)板の間および蔵
- 講演会 と き 1月21日(日)
午後2時～4時
と ころ 高砂屋2階和室



問い合わせ先

市役所本庁舎文化芸術推進課 ☎(0857)20-3226
鳥取大学地域学部 ☎(0857)31-5073

募集 鳥取環境大学入試案内

【社会人特別入試】

問い合わせ先

鳥取環境大学入試広報課 ☎(0857)38-6720

学 科	募集人員	選 考 方 法	入学願書受付期間	試験日	合格発表	入学手続き1次締切	試験会場
環境政策学科 環境デザイン学科 情報システム学科	若干名 若干名 若干名	●小論文 ●面接 ●出願書類(環境デザイン学科は小論文に代えて作品提出も可)	1/15(月)～ 2/7(水)	2/17(土)	2/23(金)	3/6(火)	本学

【私費外国人留学生入試】

学 科	募集人員	選 考 方 法	入学願書受付期間	試験日	合格発表	入学手続き1次締切	試験会場
環境政策学科 環境デザイン学科 情報システム学科	若干名 若干名 若干名	●面接 ●日本留学試験成績(日本語は200点以上) ●出願書類	1/15(月)～ 2/2(金)	2/17(土)	2/23(金)	3/28(水)	本学

【3年次編入学(2期)】

学 科	募集人員	選 考 方 法	入学願書受付期間	試験日	合格発表	入学手続き1次締切	試験会場
環境政策学科 環境デザイン学科 情報システム学科	若干名 若干名 若干名	●英語(環境デザイン学科を除く) ●小論文 ●面接 ●出願書類	1/15(月)～ 2/7(水)	2/17(土)	2/23(金)	3/6(火)	本学

鳥取市の湖山池沿岸、三津集落に伝わる伝統的な漁法に「石がま漁」があります。真冬の寒さの厳しいころに行われる追い込み漁で、おもに寒プナを捕獲します。江戸中期の「元禄年中」(1688年～1703年頃)に始まったといわれます。かつては80数基ありましたが、現在使用されているものは4基のみとなっています。



「三津地区石がま保存会」による
田中善蔵家 石がま改修風景 (平成18年8月)

石がま漁には、先祖から受け継いださまざまな知恵が凝縮されており、合理的にフナを捕獲するための仕組みがあります。「石がま」は、石を積み重ねた漁礁のようなもので、越冬のため集まったフナを朝から夕方までかかり捕獲する追い込み漁です。石積の構造物を利用した追い込み漁は全国でもここ湖山池にしかないようです。この漁法は、石がま上部に10人程が乗り、石と石の間の「つき

穴」に勢いよく松の棒を出し入れし、フナを脅して前から後ろに移動して行きます。最終的には石がま後方の捕獲部となる「胴函どうかん」に追い込みます。胴函は木製の箱で、左右に付けられた「開き」という板がフナを箱

石がま漁 にかくされた知恵

おうちだに
画報

の内部に導く仕組みになっています。追い込み作業を終えると胴函の閉じ板である「樋戸ひのど」を上から差し込んでフナを閉じ込めます。そのあと掬網でフナを残らずすくい上げ、漁は終了します。

胴函の原形は、古くから溜池などの排水口に設置される「樋門」にあるようで、漁の捕獲部に応用して取り入れたものではないかと考えています。閉じ板を「樋戸」というのはそのためでしょう。江戸時代、半農半漁の暮らしから得られた先人たちの知恵なのです。

いとうやすはる
(やまびこ館 学芸員 伊藤康晴)

※やまびこ館では、1月13日午前10時から「常設展示ギャラリートーク」を行います。今回は「湖山池の石がま漁」の展示コーナーを中心に説明したいと思います。

■問い合わせ先 やまびこ館 上町88
(0857) 23-2140



■問い合わせ先
さじアストロパーク
佐治町高山1071-1 ☎ (0858) 89-1011

星の集まり「すばる」

「すばる」と聞くと、歌や車を連想される人が多いと思いますが、実は星の名前です。

最近の夜7時ごろ、東空の60度くらいの高さを見ていただくと、かたまりのような



ぼんやりとしたものが見えると思います。そんなに明るく光っていませんから、街中よりもできれば明かりのない星が良く見えるところで探したほうが見つけやすいです。よく目を凝らしてみると、5から6個の星が見えてきます。これが「すばる」です。

「すばる」は若い星の集まりです。若いといっても、年齢は1億歳くらいと考えられています。私たちにとっては気の遠くなるような時間ですが、星としてはまだまだ若いのです。宇宙が悠久の世界であることを感じさせてくれますね。

こうさいひろき
佐治天文台長 香西洋樹の「空の向こうの物語」

Vol.11 元旦

明けましておめでとうございます。どうぞ、本年もよろしくお祈りします。誰でもが取り交わす新年のあいさつです。元旦の夜明けには、多くの人々が新年の初詣に社寺仏閣に参詣します。ところで、「元日」と「元旦」とではどう違うのでしょうか。字を分解して考えてみましょう。「元日」とは、字の通り「元=最初」の日のことであり、一方「元旦」とは元日の日の出のこと。旦の字は地平線または水平線を表す一の上に太陽である日を書きます。まさに日の出のときを表わしますね。漢字の面白いところだと思いませんか。

ところで、今年の干支は丁亥えと ひのとい。正確には、十干じゅうにし十二支じふにしのことで、「甲、乙、丙、丁、戊、己、庚、辛、壬、癸」の十干と「子、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥」の十二支の組み合わせで決まる順番のことです。組み合わせは60通りで一巡りしますので、61年目で生まれた年の干支に返ることから還暦と呼ばれます。十二支にはすべて動物が当てられています。星座にないのはどれでしょうか。考えてみるのも楽しいものです。

StarWorld
見上げてごらん

鳥取市の人口

男 : 96,849人 [△46]
女 : 104,167人 [△ 8]
合計 : 201,016人 [△54]
世帯数 : 75,279 [56]

平成18年12月1日現在 [] 内は前月比
※住民登録人口と外国人登録人口を合計した
ものです。

鳥取市役所

☎(0857)22-8111(代)

☎(0857)20-3040

〒680-8571

(郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)

本庁舎 尚徳町116番地

第2庁舎 上魚町39番地

駅南庁舎 富安二丁目138番地4

鳥取市ホームページアドレス

<http://www.city.tottori.tottori.jp/>

ホームページ抜粋版

(携帯電話対応アドレス)

<http://www.city.tottori.tottori.jp/mobile/>

電子メール

pl-tori@city.tottori.tottori.jp

各総合支所

国府☎(0857)39-0555

福部☎(0857)75-2811

河原☎(0858)76-3111

用瀬☎(0858)87-2111

佐治☎(0858)88-0211

気高☎(0857)82-0011

鹿野☎(0857)84-2011

青谷☎(0857)85-0011

編集・発行

鳥取市企画推進部秘書課広報室

☎(0857)20-3159

印刷/富士印刷株式会社

市長からの手紙

Vol.9



「新しき 年の始の 初春の 今日降る雪の いや重け吉事」

(天平宝字3(759)年元旦 因幡国庁にて 大伴家持)

新年明けましておめでとうございます。平成19年の輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げますとともに、旧年中の市政に対するご理解とご支援に対し心より感謝の意を表します。

さて、平成21年度の鳥取自動車道開通にあわせて、この年度に県東部全域を会場に開催される祭典の名称とテーマが決まりました。名称は「2009鳥取・因幡の祭典」で、そのテーマは「ゆっくり ゆったり とっとり体験 ～砂丘と食と温泉と～」です。

この年は、市制施行120周年にあたり、また平成16年11月の市町村合併から5周年を迎える、本市にとって記念すべき節目の年です。住民のみなさん総参加により、一年を通じてさまざまな事業を盛大に実施することは、とても意義深いことと考えています。

この祭典は、高速道路の開通を県東部の発展の絶好の機会ととらえ、多くの方々に鳥取を訪れていただき、鳥取の魅力を体験してほしいという願いを込め、民間諸団体が中心となって幅広い関係者が力を合わせ実施するものです。これまで身近にあって見過ごしていた鳥取の魅力を私たち自身が再発見・再認識して、それを全国にしっかりと情報発信していきましょう。本市がさらに輝きを増し、将来にわたる発展の基礎を築くことができるよう、市民の皆さんのお力で、大いにこの祭典を盛り上げていただきたいと思います。

今年の「えと」は「いのしし」です。今年一年、改めて強い決意をもって市政に対する信頼回復に取り組み、市民のみなさんとともに、「20万都市のさらなる前進」に積極果敢に立ち向かいます。市民のみなさん、心を一つにして取り組もうではありませんか！

鳥取市長 竹内 功

かみなり汁



材料(4人分)			
木綿豆腐	1/2丁	ネギ	20g
ニンジン	40g	ゴマ油	適量
ゴボウ	40g	だし汁	3カップ
コンニャク	50g	味噌	40g

- 豆腐は水気を切り、あらくほぐす。
- ニンジンはせん切りにし、
- ゴボウはささがきにして水にさらしてあく抜きをして水気を切る。
- ネギは1センチくらいに切る。
- コンニャクは湯通しをして細切りにする。
- 鍋にゴマ油を熱し、②③④を炒め、さらに①を炒める。
- だし汁を加え、野菜が煮えたら味噌を入れて火を止める。

エネルギー 77kcal、たんぱく質 4.9g、脂質 3.7g、カルシウム 85mg、鉄 1.0mg、塩分 1.2g

一口メモ… 炒めるとカミナリのような音がでるこの汁は、ゴマの香りが食をそそる、栄養たっぷりで簡単びっくりメニューです!

毎月19日は「食育の日」です。
みんなで楽しく食事をしましょう!

つ・ぶ・や・き

◆あけましておめでとうございます。みなさんはどのようなお正月をお過ごしでしょうか? 私は、箱根駅伝を見て、ご馳走をいただいて、ゆっくり過ごせればいいなと思っています。さて、いのしし年の2007年、今年はどういう年になるのでしょうか。どこかのホームページに、「十二支最後のいのしし年は、過去の爽りを味わい、未来の新しい夢への種まきをするといい」と書いてありました。新しいスタートをきるためにしっかりと力を蓄える1年になればいいなと思います。(i.n)

◆幼い頃、お正月には、近所の文房具屋で買った竹ごと書道用紙でたこ凧を作ったものだ。やっとできた凧をもって、外に出ていくときの微妙な緊張感とワクワク感を思い出す。いつも、空高くあがることはなかったのだが、凧のしっぽの長さを変えてみたり、増やしてみたり、自分なりに工夫をして、糸をひっぱり走り回っていた。今では、そんな光景を見ることはない。よし! この正月は、30年ぶりに子どもと一緒に作ってみるとするか。(康)

〒680-8571 市役所本庁舎秘書課広報室
☎(0857) 20-3159
☎(0857) 21-1594
電子メール kouhou@city.tottori.tottori.jp

GALLERY INTRODUCTION



街なかり
ギヤラリー

Vol.7

宝林堂ギャラリー

弥生町 222
☎(0857) 22-5006

書道用品店を営むオーナーが、店の2階にギャラリーをオープンさせたのは約20年前。人が気軽に集まり、芸術や文化について語り合える場を作りたいとの思いからです。



よく書道専門のギャラリーと勘違いされるそう、オーナーは「書道だけでなく、絵画や写真、工芸の展示などにも利用してほしい」とおっしゃっていました。

イベント案内

第19回鳥取書道代表十人展
とき 1月5日(金)~10日(水)

山本恵三 新春展
とき 1月14日(日)~19日(金)

絵だより展
とき 1月21日(日)~26日(金)

【おもな施設データ】

時間 10:00~18:00
壁面 46m
天井高 2.6m
その他 サロン、長机、いす

※市内にあるギャラリーをシリーズで紹介しています。

読者プレゼント

「とっとり市報」へのご意見、ご感想をお寄せください。
抽選で5名様にホンモロコの甘露煮をプレゼントします。

ホンモロコの甘露煮



1人:4パック(1パック18~22匹入り)

応募方法 ハガキに住所・氏名・電話番号・年齢を明記のうえ、「とっとり市報」を読まれたご意見、ご感想を右記までお送りください。
締め切り 1月25日(木)当日消印有効

ホンモロコは、琵琶湖固有の高級魚で、肉質が甘く、骨が柔らかいことが特徴です。半年で体長10センチ程度まで成長し、川魚特有の臭みがほとんどありません。10年ほど前までは、漁獲量も安定していましたが、それ以降は急激に減少しています。

宮島ファームでは、鳥取大学と県栽培漁業センターの協力により、休耕田を利用したホンモロコの養殖に成功しました。今回は、このホンモロコの甘露煮を鳥取県ホンモロコ生産組合宮島ファームよりお届けします。

応募先 〒680-8571 鳥取市役所秘書課広報室「とっとり市報読者プレゼント」係

※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

